

令和4年(2022年) 5月25日(水) 13887号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

携帯電話国内出荷 2021年度・3月 前年度比 1.6ポイントダウン

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会(綱川智会長)はこのほど、2021年度と2022年3月の携帯電話国内出荷実績を発表した。年度全体の台数は13,384千台、前年度比は98.4%と1.6ポイントの4ダウンとなった。

うちスマートフォンは10,189千台、同97.4%となった。

通信事業者による3Gサービス終了に伴う巻き取り施策の効果

2021年度・22年3月 携帯電話国内出荷実績(単位:千台、%)

	2022年3月		2021年4月～累計	
	前年同月比		前年同月比	
携帯電話	1,445	93.9	13,384	98.4
うちスマートフォン	1,102	89.7	10,189	97.4

などは継続して期待されたものの、冬春商戦モデルの出荷は振るわなかった。スマートフォン比率は76.1%だった。

また、3月の台数は1,445千台、前年同月比93.9%となった。うちスマートフォンは1,102千台、同89.7%だったが、3か月ぶりに100万台を超えた。単月のスマートフォン比率は76.3%だった。

第73回通常総会・懇親会

懇親会は4年ぶりの開催

西日本電線工業協同組合

西日本電線工業協同組合(尾崎勝理事長)は20日、大阪市北区のホテル阪急インターナショナルで第73回の通常総会及び懇親会を開催した。役員改選期にあたる通常総会では、主要役員の尾崎勝理事長(伸興電線社長)、山鳥剛裕副理事長(ヒエン電工社長)、岡田永信副理事長(協和電線工業社長)と理事25名、幹事2名を選任した。

懇親会冒頭の挨拶で尾崎理事長は、「電線業界は、2021年度の出荷銅量は63万1千トン余で前年比1.3%増と大きな回復にはならなかった。2022年度も出荷銅量が65万3千トンで前年比3.5%増と予測され、回復は鈍い見通しとなっている」と述べた。

一方組合活動では、「前年度はコロナ禍で多くの制約条件があるなかで、直面している商習慣の是正という課題に加えて、BCP(事業継続計画)研修、設備バンク事業などに取り組んだ。新年度は、これらの事業に加え、働き方改革やカーボンニュートラルへの取り組み等にも尽力して行きたい」とし、組合員事業所の支援、協力を訴えた。

来賓として出席した大阪府中小企業団体中央会の谷山真記子事務局長は総会開催への祝意を述べるとも

に、「コロナの感染症に加え、ウクライナ情勢の原材料価格の高騰など厳しい経営環境が続いているが、様々な施策を通して経営活動を支援して行きたい」と挨拶した。

続いて、関西電線販売業協同組合の伊津元博副理事長(イズマサ社長)による乾杯の発声で、コロナ感染症に配慮しての懇親会を開催、組合員相互の懇談を行った。



懇親会で挨拶する尾崎理事長

アルミニウム地金
 アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

「半導体戦略2022年版」 を産省に提出 JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会（綱川智会長）半導体部会はこのほど、提言書「国際競争力強化を実現するための半導体戦略2022年版」を産省商務情報政策局情報産業課に提出したと発表した。

デジタル社会で半導体の世界市場規模は約60兆円を超え、国家安全保障の見地からもカーボンニュートラル実現にあたって重要な役割を担っている。主要各国政府による本国半導体産業への大型支援が相次いでおり、国内生産率の向上や安定供給を目的としたサプライチェーンの構築・強化などが推進されている。提言書で支援を求めている内容の要約は次の通り。

(1) 新時代のサプライチェーン構築やカーボンニュートラル、次世代計算基盤確保への支援

日本が競争力を有する半導体（メモリ、センサ、パワー半導体、マイコン、アナログIC）への支援／サプライチェーン強化のための同盟国による連携などの支援／カーボンニュートラルに向けた、デジタル化、グリーン関連投資を支えるキーコンポーネントとしての支援。

(2) 国際的な半導体支援策の潮流への対応

国家安全保障の観点から、主要国・地域が進める半導体産業の維持、強化に日本が出遅れることのないよう、それら主要国・地域の補助金に比肩する支援。

(3) 新たな時代の研究開発体制と支援

基礎研究と製品開発をつなぐ最新設備をもった研究機関設立／次世代半導体の開発支援。

(4) イコールフットイング（税制、他）

日本における電気料金や償却資産税などの負担の軽減。

(5) 半導体の人材育成と獲得

初等教育から大学まで人材育成が必要であり、半導体に関するカリキュラム導入などをお願い。

各国の対策（グリーン関連）

EU 7月EU委で合意	●10年間で官民で120兆円（1兆€）の「グリーンディール」投資計画。 うち、7年間のEU予算で、総事業費70兆円（約5,500億€）を「グリーンリカバリー」に。 復興基金で、総事業費35兆円（2,775億€）をグリーン分野に投入。 ※復興基金全体では、半分が補助金、残り半分が融資。3年間で大半を執行見込み。
ドイツ 6月3日発表	●6兆円（500億€）の先端技術支援による景気刺激策のうち、 水素関連技術に0.8兆円（70億€）、充電インフラに0.3兆円（25億€） グリーン技術開発（エネルギーシステム、自動車、水素）に約1兆円（93億€） ※大半の予算は2年で執行見込み。
フランス 9月3日発表	●2年間で、グリーンエネルギーやインフラ等のエコロジー対策に、 総事業費：3.6兆円（300億€） グリーン技術開発（水素、バイオ、航空等）に約1兆円（85.8億€） 建築のエネルギー利用向上（公共建築、住宅等の断熱工事促進等）に約0.8兆円（67億€）
韓国 7月16日発表	●5年間で、再エネ拡大、EV普及、スマート都市等のグリーン分野に、政府支出：3.8兆円（42.7兆ウォン）（総事業費は7兆円（73.4兆ウォン））（雇用創出：65.9万人）
米国 バイデン候補協約	●4年間で、EV普及、建築のグリーン化、エネルギー技術開発等の脱炭素分野に約200兆円（2兆\$）投資を公約。
英国 11月18日発表	●2030年までに、 政府支出：1.7兆円（120億€） 誘発される民間投資：5.8兆円（420億€） （雇用創出：25万人、CO2削減効果：累積1.8億トン（2023年～2032年）） ●10分野に投資（洋上風力、水素、原子力、EV、公共交通、航空・海上交通、建築物、CCUS、自然保護、ファイナンス・インベション）

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

(6) 半導体に関する諮問委員会の設置

半導体戦略を議論する産官学による諮問委員会の常時設置。

国家安全保障ならびに国際競争力強化の観点から、日本の半導体製造基盤を強化し、必要となる半導体の継続的な安定供給を実現するためには、官民が連携し、半導体産業として高い競争力を維持・向上させていかなければならない。本提言は、カーボンニュートラルの実現をはじめとする未来社会に向け、半導体産業がより一層の責務を果たし、縁の下の力持ちとして社会を支える役割を担うため、人材育成をはじめ次世代に向けた取り組みに積極的に注力していく強い意志を示している。

半導体部会長で東芝デバイス&ストレージ株式会社取締役デバイス&ストレージ研究開発センター長の宮森高氏は「日本の半導体産業はCMOSイメージセンサ、NAND型フラッシュメモリ、パワー半導体、自動車向けMCU、アナログICなどの分野で高い国際競争力を保持している。

一方、主要各国政府による本国の半導体産業への大型支援が相次ぐなか競争環境は苛烈になっており、競争力の維持、向上のためにはより一層の官民連携が求められている。

提言は、半導体産業として、今の社会はもとより未来の社会のため貢献する決意表明であり、そのために政府のさらなる支援を要請するもの。

半導体分野における官民連携の深化は、日本のデジタル社会の発展に大きく貢献すると確信する」としている。



インドネシア：政府、2022年のニッケル金属生産量を2.58百万t超に目標設定

5月12日付現地メディアによると、エネルギー鉱物資源省は、2022年のインドネシアのニッケル金属生産量を、21年の2.47百万tに対し2.58百万tを超えることを目標にすると発表した。また同省は、フェロニッケルの生産量は1.66百万t、ニッケル銑鉄は831千t、ニッケルマット82.9千tに達するとの予測を発表した。

同省は、世界最大と主張する同国の膨大なニッケル埋蔵量により、ニッケル金属生産は今後5年間増加し続けるだろうと述べた。

また同省は、ニッケル含有量が1.5%以下の低品位ニッケル鉱石(リモナイト)の埋蔵量では、73年分の生産が可能であると推定している。この想定は、リモナイト鉱の埋蔵量1.7十億tと国内処理能力24百万t/年

に基づいている。

一方、ニッケル含有量が1.5%以上の高品位ニッケル鉱石(サブロライト)については、埋蔵量は今後27年間の生産のみと言われている。サブロライト鉱の埋蔵量を2.6十億tと推定し、国内製錬所の生産能力を95.5百万t/年と仮定したもの。

現在、ラテライト鉱の消費のほとんどは、クラス2のニッケルを生産するRKEF(ロータリーキルン方式)製錬所向けの高グレードのサブロライト鉱が占めている。同省のRidwan Djamaluddin鉱物・石炭局長によれば、Ni含有量が1.7%以上の鉱石と1.5%以上の鉱石の総埋蔵量はそれぞれ1.76十億tと2.75十億tである。

同局長によれば、Ni含有率1.7%以上の鉱石埋蔵量は、追加できる埋蔵量がなく、鉱石消費が、計画されているすべての製錬所が建設・稼働し、総生産能力が210百万t/年に達するレベルに達した場合、2031年に枯渇するとした。また、Ni含有量が1.5%を超える鉱石が使用される場合、サブロライト鉱石の埋蔵量は2036年に枯渇するとした。

エネルギー鉱物資源省によると、同国内でクラス1のニッケルを生産するHPAL(高圧硫酸浸出)製錬所向けには、ニッケルグレードの低いラテライト鉱の消費量はまだ比較的少ない。

また、Ni含有量1.5%未満の鉱石埋蔵量は、計画中のHPAL製錬所プロジェクトがすべて建設され、合計で58百万t/年の生産能力をもって操業すれば、2025年まで維持できる。同局長は、「これは、2000年代の石炭で起こったことと同様で、当時の石炭生産は67百万t程度に過ぎず、2019年には約616百万tに達するまで毎年伸び続けた。ニッケルも同様に、電気自動車(EV)の増産に伴い、毎年生産量を伸ばし続けると予測される」と述べた。



非鉄金属全般

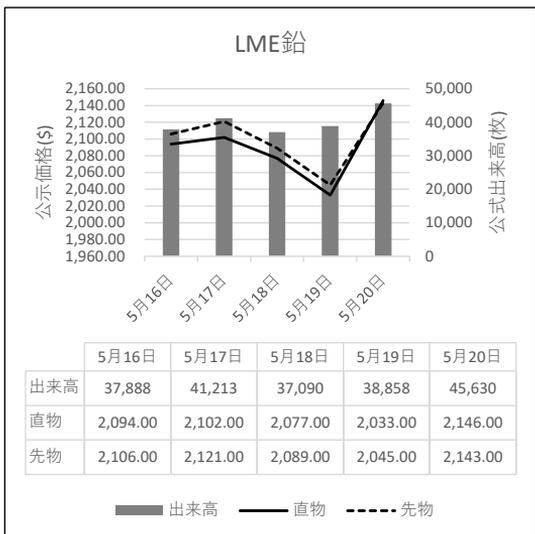
銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046
大阪府松原市三宅中4-20-14
電話：072 (289) 8936 (代)
ファクス：072 (289) 8937

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: KINZOKU2205

LME公式値週間推移 5月16日~5月20日(現地)



故銅市況

24日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,477.00ドルより23.50ドル高の9,500.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,451.00ドルより137.50ドル高の9,588.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,461.00ドルより24.00ドル高の9,485.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,422.00ドルより126.00ドル高の9,548.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の7月限は、前営業日の427.50セントより7.05セント高の434.55セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の6月限は、前営業日の7万1,770元より250元高の7万2,020元。

24日の東京為替市場TTSレートは、前日の128.78円より0.09円の円安ドル高、1ドル=128.87円。24日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,500.50ドル。この値と24日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の125万8,000円より4,000円高の126万2,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(5月23日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が974~979、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは939~944、並銅は904~914、込銅(高品位=約97%)は894、セバは753~758。コーベルは要り用筋で694、それ以外は679ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋704、それ以外674~684どころの値頃。並青銅鋳物削粉は791~796どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が954~974、上銅新くずが919~939、普通上銅が894~914、2号銅線が886~906、並銅が884~904、込銅(94-97%)が832、込銅(90-93%)が834、下銅が500~550、セバが718~753、コーベルが634~679、黄銅棒地が629~674、黄銅削粉が624~669、黄銅ラジが589~597、交叉ラジが519~576、黄銅鋳物が511~518、送りが322~341、上青銅鋳物が788~808、並青銅鋳物が768~783、上青銅鋳物削粉が783~803、並青銅鋳物削粉が758~778どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (5月後半)

2S=255円~275円、63S=239円~270円、アルミホイール(1P)=151円~265円、ビス付サッシ=122円~131円、エンジンコロ=130円~138円、込合金(機械鋳物)=128円~136円、缶プレス(ソフト)=101円~111円。

関西地区 (5月後半)

2S=242円~245円、63S=245円~275円、印刷版=235円~238円、アルミホイール(1P)=216円~226円、ベースメタル=184円~188円、機械鋳物=131円~134円、ダライ粉=110円~113円、ビス付サッシ=128円~143円、缶プレス=118円~123円。

この日、電気銅建値は126万円に据え置かれた。

為替動向

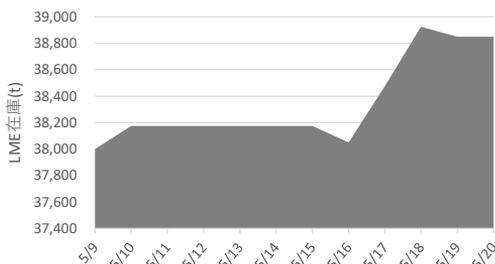
23日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0110ドルユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0660ドル~1.0670ドルで推移していた。この日、ECBのラガルド総裁がECBのウェブサイトで7~9月の利上げを示唆、ユーロ買いドル売りが優勢となった。

23日のニューヨーク外国為替市場で円相場は横ばいだった。前週末と変わらず1ドル=127.85円~127.95円で取引を終えた。この日、米国の株式市場ではダウ平均が618ドル高と大きく上昇、円売りドル買いにつながったものの安全資産とされる米国債が売られ長期金利が上昇。円相場の重荷となった。

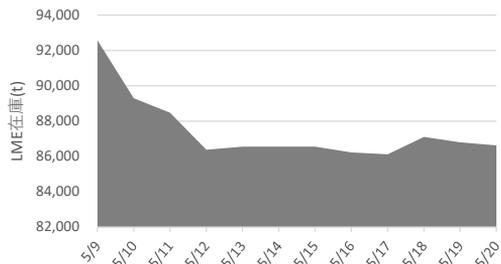
24日早朝、東京外国為替市場の円相場は下落して始まった。8時30分、前日17時と比べ0.17円の円安ドル高、1ドル=127.75円~127.76円だった。前日の米国の株式市場では主要株価指数が軒並み上昇、市場参加者のリスク回避姿勢が後退し円売りがやや優勢となった。ただ、その後、株価の先物指数が下落、米国では長期金利の上昇が一服していることもあって円は底堅く推移した。対ユーロで円は大幅に下落した。同じく1.25円の円安ユーロ高、1ユーロ=136.49円~136.52円だった。ECB総裁が「7月に利上げが可能になる」との見方を示したことで、欧州で早期の金融正常化が進むとの観測からユーロが買われた。

LME認定倉庫在庫量推移 5月9日~5月20日(現地)

鉛



亜鉛





LME銅相場続伸 直物終値は9,588.50ドル
 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続伸
 LME非鉄相場は総じて堅調 鉛直物は2営業日で約7%高



24日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、5月21日入電の9,477.00ドルより23.50ドル高の9,500.50ドル。3営業日の続伸で2.55%高。この週0.25%の上伸。5月に入って3.26%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の9,461.00ドルより24.00ドル高の9,485.00ドル。3営業日の続伸で2.41%高。この週0.25%の上伸。5月に入って3.43%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地5月20日の17万4,600トンより3,525トン減の17万1,075トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、5月限が、5月21日入電の428.10セントより6.65セント高の434.75セント。反発して1.55%高。この週1.55%の上伸。5月に入って1.08%の下落。6月限は、5月21日入電の427.40セントより6.95セント高の434.35セント。反発して1.63%高。この週1.63%の上伸。5月に入って1.36%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる6月限が、5月21日入電の7万1,770元より250元高の7万2,020元。2営業日の続伸で0.95%高。この週0.35%の上伸。5月に入って1.79%の下落。7月限は、5月21日入電の7万1,480元より250元高の7万1,730元。2営業日の続伸で1.03%高。この週0.35%の上伸。5月に入って1.91%の下落。

錫も続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、5月21日入電の3万4,705.00ドルより95.00ドル高の3万4,800.00ドル。2営業日の続伸で2.65%高。この週0.27%の上伸。5月に入って14.71%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の3万4,325.00ドルより175.00ドル高の3万4,500.00ドル。2営業日の続伸で2.68%高。この週0.51%の上伸。5月に入って14.60%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地5月20日の3,285トンより45トン減の3,240トン。

鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、5月21日入電の2,146.00ドルより21.00ドル高の2,167.00ドル。2営業日の続伸で6.59%高。この週0.98%の上伸。5月に入って4.91%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の2,143.00ドルより22.00ドル高の2,165.00ドル。2営業日の続伸で5.87%高。この週1.03%の上伸。5月に入って4.79%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地5月20日の3万8,850トンよりトン減の3万8,850トン。

亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、5月21日入電の3,755.00ドルより22.00ドル高の3,777.00ドル。3営業日の続伸で3.58%高。この週0.59%の上伸。5月に入って10.33%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の3,740.00ドルより20.00ドル高の3,760.00ドル。3営業日の続伸で3.44%高。この週0.53%の上伸。5月に入って9.70%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地5月20日の8万6,625トンより625トン減の8万6,000トン。

アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、5月21日入電の2,931.00ドルより32.00ドル高の2,963.00ドル。2営業日の続伸で4.85%高。この週1.09%の上伸。5月に入って2.50%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の2,935.00ドルより40.00ドル高の2,975.00ドル。2営業日の続伸で4.75%高。この週1.36%の上伸。5月に入って2.27%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地5月20日の50万4,275トンより7万7,025トン減の49万7,250トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、5月21日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。5月に入って14.87%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。5月に入って14.87%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、5月21日入電の2,890.00ドルより4.00ドル高の2,894.00ドル。反発して0.14%高。この週0.14%の上伸。5月に入って2.23%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の2,880.00ドルより5.00ドル高の2,885.00ドル。上伸して0.17%高。この週0.17%の上伸。5月に入って2.20%の下落。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、5月21日入電の2万7,950.00ドルより1,150.00ドル安の2万6,800.00ドル。反落して4.11%安。この週4.11%の下落。5月に入って17.36%の下落。3か月物の前場売値は、5月21日入電の2万7,900.00ドルより1,150.00ドル安の2万6,750.00ドル。反落して4.12%安。この週4.12%の下落。5月に入って17.76%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地5月20日の7万1,898トンより24トン増の7万1,922トン。

LME公示価格(US\$) / 5月23日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,500.50	34,800.00	2,167.00	3,777.00	2,963.00	1,860.00	2,894.00	26,800.00
	前営業日比	23.50	95.00	21.00	22.00	32.00	0.00	4.00	▲ 1,150.00
先物	公示価格	9,485.00	34,500.00	2,165.00	3,760.00	2,975.00	1,860.00	2,885.00	26,750.00
	前営業日比	24.00	175.00	22.00	20.00	40.00	0.00	5.00	▲ 1,150.00

海外非鉄金属相場

(5月24日 入電・現地 5月23日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2200.0 (5.0), 2178.4 (0.9).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1856.20 (22.00), 13600, 3.50, 1.60, 250, 9.25, 9.45, 45.00, 39.25, 7300, 320.0, 98.

■KLT M錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (23日), (24日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.3898, 3.7600, 4.3934.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 171,075, 3,240, 38,850, 86,000, 497,250, 2,160, 5,600, 71,922.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 54,436, 288,801, 166,539, 90,650, 3,183.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (5/25), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,517.5, 34,500.0, 2,188.5, 3,769.0, 2,946.0.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 72020, 20880, 25575, 15085, 210930.

※24日のKLTMは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9501, 34800, 2167, 3777, 2963, 26800, 435, 72020, 20880, 25575, 15085.

非鉄金属製品相場

(5月24日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1540	1525	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1590	1575	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 54~56
銅大板2×1×2	1670	1725	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 96~99
銅管(ベース)	1770	1675	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 100~103
水道用管(m当たり)13ミリ	1680	1585	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 147~150
銅棒25ミリ	1450	1495	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1505	1540	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	1530	1555	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	1460	1495	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	1730	1725	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1290	1310	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	1320	1340	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	1440	1490	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1890	1730	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1860	1700	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	1050	1120	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1080	1150	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131-134
四角棒	1110	1180	白金(グラム)		◆ 4419	4C×2 176-180
鍛造用	1090	1160	パラジウム(グラム)		◎ 9553	6C×2 250-256
ネーバル	1190	1260	金(グラム)		◎ 8418	7C×2 286-293
高力	1190	1260	銀(キログラム)		◆ 101970	合金鉄 3月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1465	1490	レアメタル輸入価格	3月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 224
黄銅平角線ロール仕上	1665	1700	金属ケイ素(99.99%未満)	482		〃 その他 307.8
黄銅条1.5×100	1285	1325	モリブデン酸化物	3347		フェロシリコン55%以上 257
リン青銅板一般用1.0ミリ	2980	3270	タンタル	45502		フェロクロム4%以上炭素含有 226.8
〃 バネ用0.3ミリ	3260	3570	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3472
リン青銅棒25ミリ	3060	3340	コバルト	8944		フェロバナジウム 3322
リン青銅線3ミリ	3460	3780	インジウム	27327		フェロニッケル33%未満 725.3
洋白板一般用1.0ミリ	3800	4300				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4430				

減 摩 合 金	5月16日改定	銅 合 金 地 金	5月9日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6065	BC 1種	1355
2種	5870	2種	1770
3種	5675	3種	1880
4種	4970	6種	1515
5種	4785	7種	1635
7種	1550	YBSC 3種	1200
8種	1315	LBC 3種	1820
9種	1120	PBC 2種	1900



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(5月24日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	1128	1119	電 気 銅	◎ 1234	◎ 1229	◎ 1236	◎ 1231	山元建値	電気銅	1260(23)	金	7,634(24)
2号銅線	1076	—	電 気 亜 鉛	498	492	498	492	() 実施日	電気鉛	327(19)	銀	90,930(24)
上銅(新切)	1099	1084	蒸 留 亜 鉛	486	480	486	480		電気亜鉛	529(20)	錫(99.99%)	5,900(16)
雑ナゲット	949	948	再生ダイカスト亜鉛2種	395	389	395	389					
並銅	1031	1015	再 生 亜 鉛 (98%)	333	327	333	327					
下銅	1012	988	電 気 鉛	303	300	302	299					
銅削粉	1011	991	再 生 鉛 1 号	288	278	279	274					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	292	288	284	280					
新切黄銅セバ	861	867	錫 1 号	◎ 4600	◎ 4550	◎ 4600	◎ 4550					
コーベル	828	825	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950					
黄銅棒地	812	813	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◎ 3550	◎ 3500	◎ 3550	◎ 3500					
黄銅削粉	806	809	コ バ ル ト	11200	10900	11200	10900					
並黄銅	724	702	セ レ ニ ウ ム	3600	3400	3600	3400					
黄銅ラジエター	669	644	ビ ス マ ス	1300	1200	1300	1200					
交叉ラジエター	678	661	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500					
黄銅鑄物	732	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780					
山送り(55%)	405	—	アルミ地金99.70%	◆ 421	◆ 417	◆ 423	◆ 419					
上青銅鑄物	877	—	アルミ二次地金99%	365	360	365	360					
並青銅鑄物	875	859	〃 90%	306	301	306	301					
上青銅鑄物削粉	870	—	アルミ二次合金ADC12	454	449	457	452					
並青銅鑄物削粉	860	847	鑄物用C2BS	479	474	481	476					
新切リン青銅(伸銅)	—	1120	青銅合金地金3種	1765	1755	1750	1740					
〃 (鑄物)	999	—	〃 6種	1430	1410	1360	1350					
リン青銅削粉	912	897	ハンダ錫60%	4055	4015	4075	4045					
新切洋白(電子材)	918	898	〃 50%	3490	3440	3510	3480					
新切亜鉛	230	230	〃 40%	2965	2905	2925	2895					
ダイカストくず	195	195	減摩合金2種	5835	5805	5840	5810					
亜鉛ドロス	173	184	〃 4種	4935	4910	4940	4910					
上鉛	138	136	〃 7種	1530	1480	1530	1480					
電池素鉛ケース込	30	30	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		180	180					
活字鉛	123	120		〃 ダライ粉		165	165					
新切アルミ1級	287	284		高耐食ステンレスSUS316		360	360					
新切サッシ1級	287	282		耐熱ステンレスSUS310		635	635					
新切合金1級	272	262		13クローム 新切		36	39					
機械鑄物1級	195	195		ハイス 9種		240	240					
ビス付サッシP	218	210										
合金削粉P	140	140										
込ガラP	135	132										
カン・バラ	205	196										

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2205